

災害時には被災者・被災地の「多様」な困りごとが発生し、その支援を行うためには「多様」な連携、立場（所属）、社会資源、視点、取り組み等が必要となります。静岡県が大規模災害に見舞われたとき、皆さんの市町では被災者・被災地がどのような状況に置かれ、どのような困りごとを抱えるのかを「多様」な視点でイメージしてみてください。まずは市町について知るために、下記のシートを参考にいただければ幸いです。

「第14回静岡県内外の災害ボランティアによる救援活動のための図上訓練」県内参加者向け事前課題より

お住まいの（または活動の中心となっている）市（区）・町について記入してください

■地区（西部・中部・東部・賀茂）市（区）町名（ ）

■人口・世帯数＝ 人・ 世帯（〇〇年〇〇月現在）

■高齢化率＝ %（〇〇年〇〇月現在）

■障がい者の人数＝ 人（手帳の交付数／〇〇年〇〇月現在）

身体障害者手帳＝ 人 療育手帳＝ 人 精神障害者手帳＝ 人

■外国人の人数＝ 人（市・町が把握している人数／〇〇年〇〇月現在）

どの国籍の人が多いですか？＝ 1) 2) 3)

どの言語の人が多いですか？＝ 1) 語 2) 語 3) 語

■年間出生数＝ 人（調べられる一番近年で構いません／〇〇年〇〇月現在）

※例えばこの数字を6倍すると未就学児のおおよその人数がイメージできます。また、この数字から子育て世代のおおよその世帯数がイメージできます

★以下の設問については、複数回答をしてください★

※様々な地域資源や窓口があることを知るための設問です

■高齢者がサービス（支援）を受けるための窓口となっている機関や組織等はどこですか

例）市の高齢福祉課、市の介護保険課、地域包括支援センター、市の保健センター、介護保険事業所（ケアマネジャー）、民生委員 など

■障がい者（児）がサービス（支援）を受けるための窓口となっている機関や組織等はどこですか

例）市の障害福祉課、障害者支援センター、市の社会福祉協議会、障害者相談事業所、児童福祉施設、放課後児童デイサービス事業所、民生委員 など

■子育て世代がサービス（支援）を受けるための窓口となっている機関や組織等はどこですか

例）市の社会福祉課、市の保育企画課、子育て支援センター、市の保健センター など

■妊産婦がサービス（支援）を受けるための窓口となっている機関や組織等はどこですか

例）保健センター、子育て支援センター、助産院 など

■食物アレルギーがある子どもがサービス（支援）を受けるための窓口となっている機関や組織等はどこですか

例）保健センター、保健所、子育て支援センター など

■外国人がサービス（支援）を受けるための窓口となっている機関や組織等はどこですか

例）市の国際交流課、〇〇国際交流協会 など

■市民活動団体（ボランティアやNPO）の情報を持っている機関や組織等はどこですか

例）市の市民協働課、市の市民活動振興課、市民活動推進センター、NPO支援センター など

■災害時を想定した際の「多様」から連想できるキーワードを思いっただけ挙げてください（単語で可）

2019年3月 作成：特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-70 静岡県総合社会福祉会館2階
TEL：054-255-7357 FAX：054-254-5208
URL：http://www.chabashira.co.jp/~evolnt

この資料は日本財団の助成を受けて作成しました